

事業計画書

事業名	子育て応援プロジェクト
実施場所	沼津市内全域
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 2019年 4月 1日 ~ 2020年 2月 28日

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

- ① 「食」の困りごとお助け隊：離乳食・幼児食の栄養相談及びスタジオレッスン
- ② ママデイサービス：温泉施設を利用した産後の保護者の体と心のケア
- ③ ママのためのワークショップ：子育て中の保護者の知識を高めるためのワークショップ及び親子クッキング講座
- ④ 幼稚園・保育園保護者対象食育講演会の開催

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

社会的変化に伴い核家族化が進み、親族と離れて出産・育児をする家族も多く、家庭のみでの孤独な子育てを防ぐため、地域ぐるみで様々な関係機関や専門家が連携し、子育て支援をする体制の整備が必要とされています。

この支援体制の整備にあたり、国では平成26年度に妊娠・出産包括支援モデル事業をもとに、平成27年度からは妊娠・出産包括支援事業として本格的に実施されているところであり、平成29年8月には厚生労働省が「産前・産後サポート事業ガイドライン」を公表し、利用者目線に立った一貫性・整合性のある支援のありかたが示されました。

当団体は、平成29年度より離乳食や幼児食の栄養相談に取り組んで参りましたが、離乳食のスタジオレッスンは特にニーズが高く、個別に相談にのり具体的な指導ができることで、保護者の不安や悩みを取り除くことができました。またホームページを開設したことで、随時ホームページからも気軽に栄養相談を受ける体制も整い、より多くの方から利用していただくことができました。小さな悩みにも丁寧に応え、子育て中の保護者の食の悩みを解決し、不安を軽減することができます。

平成30年度は、同ガイドラインに沿った事業として、子育て中の保護者の体のケアを目的として「ママデイサービス」を開催して参りました。同事業は参加希望者が多く、また参加者の満足度も非常に高く、産後の体のケアだけでなく、保護者がリフレッシュできることで、心のケアにも繋がりました。また長時間保健師や保育士が託児をすることにより、母子関係や乳児の発達などを専門家の目で見ることができ、気になるケースは健康づくり課担当保健師や栄養士に引き継ぎをすることで、大きな問題が起こる前に保護者と乳児をフォローすることができました。

子育ては家庭や地域での日々の暮らしの中で行われるものであり、子どもだけでなく、親自身も成長する体験が健全な育児へつながります。保護者のためのワークショップを開催し、子育ての知識を高め、保護者の地域での交流をはかり、同じ悩みを持つ保護者同士が繋がることや、子育て経験者からのアドバイスにより、育児の悩みを解決できる場所を今後も提供していきます。

この3つの事業を継続と、新たに幼児の保護者を対象とする食育講演会を開催することで、市民が「食」に関心を持ち、自身や家族の健康について考える機会を作り、食生活の改善が期待できます。当団体は、専門家が保護者に寄り添ったサービスや助言をすることで、健全な親子関係を築き、子育て世代を地域で親身に支え、子育てに良好な環境を実現することを目的としております。

◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
-----	-----------

	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>① 「食」の困りごとお助け隊 電話・メール・HPからの栄養相談随時対応 離乳食・幼児食のスタジオレッスン・訪問指導随時対応 地区センター・子育て支援センターでの栄養相談 開催 市内15カ所 栄養講話および離乳食講座 2回 人員配置 栄養士1名/回</p> <p>② ママデイサービス 育児相談・栄養相談・ママのためのヨガ・食事・入浴・休憩 (赤ちゃんの託児) 募集人数 10組/回 開催 2回 人員配置 保健師1名・栄養士1名・ヨガインストラクター1名 託児8名/回</p> <p>④ ママのためのワークショップ 募集人数 6組/回 開催 8回 人員配置 ワークショップ講師1名・栄養士1名/回 アシスタント1名/回</p> <p>④ 幼稚園・保育園保護者対象講演会 市内幼稚園・保育園(希望園10園程度) 人員配置 栄養士1名/回</p>
--	---

◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

子育て中に最も多い、保護者の食の悩みや不安に専門家が丁寧に相談にのることで、悩みを抱えたまま育児を進めることを食い止め、安心して子育てをできる環境を整える。
産後の心や体をケアすることで、健全な母子関係を築き、保護者が育児に前向きに取り組むことができるようになる。

子育てや食生活についての知識を高め、保護者同士が交流することで育児の不安を軽減し、子育て世代を地域で支えることで、沼津市のファミリー層の増加を期待できる。

事業に保健師・栄養士・保育士といった専門家が携わることで、母子の親子関係や乳児の発達について、気になるケースを市の担当者へ引き継ぎ、問題が起こる前にフォローすることができる。

成果指標	<p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <p>事業利用者の満足度90%以上</p>	指標の検証方法	<p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>利用者アンケート</p>
------	---	---------	--

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性</p> <p>・</p> <p>必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p>
--------------------------------	--

	<p>子育て中の保護者の不安や悩みを解決することで、安心して子育てができ、子供が健やかに育つ社会をつくる。全ての事業で繋がった親子に対し、長期に渡って育児の悩みを解決し子育てが楽しくなる社会をつくる。利用者の気持ちに寄り添い、丁寧に個々への対応をしていくことで、クオリティーの高い子育てサービスを提供し、沼津市を子育てしやすいまちにする。</p> <p>必要性 栄養相談や育児相談は、行政や病院での健診でも行われているが、一般市民にとって保健センターは敷居が高いイメージがあること。病院ではゆっくり相談できる雰囲気がないこと。メールによる気軽に相談できる窓口がないこと。個別の食事作りのレッスンを行うことが難しいこと。育児や食の悩みはこどもの成長とともに変化し、尽きない悩みに対して継続的に相談を受けるシステムがないこと。子育てをしながら保護者がひとりになる時間を持つことが難しいため、日頃の疲れを取ることができず、からだも心も疲れてしまうため、保護者の癒しの時間を提供するサービスが必要なこと。こどもの成長とともに親子で参加できるワークショップなどを開催し、保護者同士の交流できる場所が必要であること。飽食の現代、簡単に食事を済ませられる環境の中、からだ作りの大切な幼児期に正しい食の知識を学び、子どもたちの成長に必要な栄養素を食事からしっかり摂るための食習慣、家族の食生活を見直すきっかけを作る必要があるため、</p>
<p>地域性</p>	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>沼津市内に乳幼児の「食」の困りごとを気軽に相談できる場所をつくり、沼津市で子育てをしている保護者が孤独な子育てから解放され、悩みや不安を解決できる窓口をつくっていききたい。子育て中の保護者に対するデイケアサービスや、ワークショップに参加することで保護者同士の交流をはかり、地域で子育て世代を支えることで、沼津市で子育てをしたいと思えるまちづくりに繋がりたい。</p> <p>市内の幼稚園・保育園で保護者が「食」について学ぶ機会を作ることで、市民の「食」への関心度を高め、医療費の削減に繋がっていききたい。</p>
<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>沼津市内で、離乳食や幼児食の悩みに対し、メールで気軽に相談ができるシステムがないこと。個々の相談内容に応じて個別の食事作りのレッスンを受けられる場所がなく利用者から大変好評であること。同じ悩みを持つ保護者のつながりを作ることで、個々の不安を解消することが期待できる。子育てや家事のベテランであり、食の専門家である栄養士が具体的なアドバイスをすることにより、健やかな子供の成長と食生活の改善が期待できる。事業で繋がった保護者に対し長期に渡り相談を受けることで、継続的な支援ができていくこと。</p> <p>利用率の高いママデイサービスや、参加者の希望が多かったワークショップを開催することで、子育て中の保護者が求めているサービスや情報提供ができ、引き続き満足度の高い事業を展開していききたい。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>保健センター・子育て支援センターの利用者や参加者へ周知をし、孤独な子育てで不安を抱える保護者が気軽に相談できる場所づくりをすることで、ひとりでも多くの「食」の困りごとや育児の悩みを解決する。「食」に関する知識を持ち、正しい情報を得ることで、偏った食生活による子供の脳や発達の障害の予防や、将来に向けて健やかに育っていくための丈夫なからだを作る。自分の時間を持つことが難しい子育て中の保護者のからだと心のケアをすることで、リフレッシュして育児に臨むことができる。育児についての知識を高め、保護者同士が繋がることで、子育ての悩みを軽減し、継続的に子育て世代を地域で支えていくしくみを作る。</p> <p>これまで実施した事業の利用者が大変多く、また満足度も非常に高かったため、引き続き子育て中の保護者に対して食の悩みを解決するサービスを継続し、新たな事</p>

	業を通じ保護者を長期に渡り支援していくシステムを作っていきたい。事業実施にあたり、保健センター・子育て支援センター・地区センター・市内幼稚園・保育園に同事業の趣旨を広く周知し今後も利用者を増やしていきたい。
実現性 ・ 妥当性	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>昨年度今年度と、事業を継続し利用者が絶えないこと。参加者アンケートで100%の満足度を得ていること。内容を充実するためにニーズの高いテーマで講師を招き、子育てに必要な知識を高めることができている。スタッフの質の向上のため、子育て支援者の研修会に参加し、一人一人のクオリティーを高めることができていること。利用者の気持ちに寄り添い、繰り返し悩みに応え、継続的な支援ができていること。食育講演会は特に辺境が大きく大好評だったこと。</p>
活動に 対する 熱意	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>自身が迷い悩みながら4人の子供の子育てをしてきた経験と、現在4人の孫の育児を手伝うことで得た知識を活かしていきたい。実家が遠方であったり、様々な事業で孤独な子育てをしている保護者が気軽に相談できる存在になっていきたい。自分の持っている知識や技術を提供することで、ひとりでも多くの子育て中の保護者の悩みや迷いを軽減し、楽しい子育てが出来る様、継続的に支援をしていきたい。</p> <p>沼津市で子供を産んでよかった、沼津市で子育てをしてよかったと思えるようなまちづくりのために役に立ちたい。</p>

◎次年度以降の活動予定

<p>※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。</p> <p>平成31年度スタジオを移転することで、離乳食や幼児食のスタジオレッスンの人数を拡大し、より多くの方が利用できるようにしていきたい。会場の予約や会場費を払うことなく、ワークショップを開催できるため、栄養相談やママデイサービスで繋がった参加者に対し、継続的な支援ができる様、ワークショップや親子で参加できる料理教室を数多く開催していきたい。</p> <p>2年間で積み上げてきた実績を基に、スポンサーを募り、事業を継続していきたい。</p> <p>赤ちゃんの駅の登録と、赤ちゃんレストランを開業し、子育て中の保護者の交流の場として幅広く市民に利用していただける場所を提供していきたい。幼児の保護者対象に講演会を開催することで、市民の健康増進に繋げていきたい。</p>

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

<p>※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。</p> <p>すべての栄養相談に一人に対応してきたことと、スタジオが狭く受け入れに限界があったため、希望者全員のスタジオレッスンを開催することができなかった。スタジオを移転することで、より多くの方に対応していきたい。事業に度々参加される利用者も多いことから、毎回内容やメニューを変え、何度受講しても修得するものがあるようなクオリティーの高いレッスンやワークショップを開催していきたい。スタッフ研修などを開催し、より質の高いサービスを提供していきたい。小さなお子様と育児中の保護者が対象のため、開催日当日のキャンセルが度々あり、対応に追われてしまったため、今後はキャンセル料の検討もしていきたい。</p>
